# 宇治田原町末山及びくつわ池自然公園
# 整備方針（概要版）

平成 29 年 3 月

宇治田原町

## 1　末山及びくつわ池自然公園再整備の基本方針

既定計画における方向性を踏まえ、末山及びくつわ池自然公園の現状と課題、公園の現場管理人から見た課題、及び、公園利用者ニーズから、再整備の基本方針を以下に設定する。

**既の定方計向画性**

**○住民が自然環境に親しみ生物多様性を学ぶ**

宇治田原町第5次まちづくり総合計画（平成 28 年3月策定）では、便利で快適に過ごせるまちを目指し、豊かな自然との共生として、森林保全と活用や身近な自然とのふれあい促進等の施策展開を掲げています。

**⇒自然環境を学ぶ機会や活動の場として提供**

**○子育て世代をターゲットとした定住促進**

宇治田原町　まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成 28 年3月策定）では、周辺地域よりも充実した子育て施策を宇治田原町の強みと捉えており、子育て世代をターゲットとした定住促進をめざしています。

**⇒子育て世代を中心にターゲットとして設定**

**○来訪者の多い拠点の観光ネットワーク化**

宇治田原町観光振興計画（平成 28 年3月策定）では、「末山及びくつわ池自然公園」「猿丸神社と禅定寺」「永谷宗円生家」を来訪者の多い拠点として位置付け、それらをネットワーク化させ、拡大、複層化することで、宇治田原町の面としての魅力づくりをめざしています。

**⇒宇治田原の自然を感じてもらう観光拠点として整備**

**○新名神開通、インターチェンジ新設によるアクセス性の向上**

平成 35 年に新名神高速道路が全線開通し、（仮称）宇治田原インターチェンジが設置されることから、宇治田原町へのアクセスが飛躍的に向上し、来訪者の大幅な増加が期待できます。

**⇒広域からのアクセスによる利用者の増加への対応**

### 【1】末山及びくつわ池自然公園の利用実態

(1)近年の利用者数の推移

利用者数は平成 20 年度で下げ止まり、以降は年々増加傾向にある。一方、テニスコート、バンガローは下げ止まったまま横ばいの状況。

**⇒多様な利用者ニーズに対応した施設整備、サービスの提供が必要**

(2)年間の利用状況

入園者数は 5 月が最も多く続いて 9 月、10 月が多い一方 12 月～3 月の冬季は著しく低下する。

**⇒年間を通じた施設利用を促す施設整備、サービスの提供が必要**

### 【2】末山及びくつわ池自然公園の現状と課題

現地踏査及び公園現場管理人ヒアリングによる課題の抽出

(1)公園全体
- 施設の老朽化による魅力低下への対応
- 園内サインの充実
- 自然観察ポイントの創出

(2)散策路・展望台
- 散策路の崩壊部の補修
- 展望台周辺の樹木整理による眺望確保

(3)広場・キャンプ場
- 多客時に対応した規模の確保
- 広場、キャンプ場の雨水排水対策・芝生化

(4)園路・駐車場
- 多客時の駐車場スペースの確保
- 管理用園路の舗装化・排水施設設置
- 車両と歩行者の動線錯綜への対応

(5)園内建物
- バンガロー等の宿泊施設の機能向上
- 休憩施設（屋根等）の補修・追加
- 自然公園にふさわしい景観の整理
- 多客時の宿泊施設の確保
- トイレ、給排水設備等の改修

### 【3】末山及びくつわ池自然公園に対するニーズ

(1)利用者の主な目的
- 町内：バーベキュー・キャンプ・バンガロー
- 町外（web）：ハイキング・森林浴

(2)公園利用者の重視すべき使い方
- レジャー・アウトドア、子供の遊び場、自然の動植物等を学ぶ、スポーツ・運動、宿泊、イベント開催

(3)知っているが行かない人の重視すべき使い方
- レジャー・アウトドア、子供の遊び場、スポーツ・運動、自然の動植物等を学ぶ、イベント開催

(4)町内で本公園に行かない理由
- 公園へ行く目的がないから、何があるか知らないから

(5)町外（web）で本公園に行かない理由
- 公園に行く目的がないから、交通の便が悪いから

### 【4】社会情勢・潜在ニーズ

(1)近年の社会情勢
- グランピング等に見られる、アウトドアニーズの向上。全国的に既存の関連施設への投資が増加

(2)町内で本公園を知らない人が重視すべき使い方
- レジャー・アウトドア、子供の遊び場、スポーツ・運動

(3)町外で本公園を知らない人が重視すべき使い方
- レジャー・アウトドア、子供の遊び場、自然の動植物を学ぶ

### 【6】公園全体のコンセプト

**宇治田原町の自然の中で**
**五感をフルに使って**
**遊んで学べる体験フィールド**

### 【5】公園管理運営に関する課題

(1)来園者の増加にも対応した管理体制
（入口、巡回、運営、維持管理等、必要となる人員確保要）

(2)時間外の管理体制
（管理人の常駐体制、夜間及び早朝の利用者の出入制限）

(3)来園者立入りエリアの設定及び施設の安全管理
（大きな危険を伴う場所・施設の確認と対応）

(4)別途管理している釣池に関する課題
（ゴミ対策、園路沿いへの車の駐車等対策）

| 【7】再整備の基本方針 | 【8】考慮すべき事項 |
|---|---|
| **●自然を満喫できる場づくり** | ・宇治田原町の自然を活かした整備<br>・自然や動植物が身近に感じられる演出<br>・自然を感じる作り過ぎない散策道<br>・周辺の眺望が楽しめる展望機能の充実 |
| **●家族や仲間と楽しめる場づくり** | ・子育て世代を中心にお年寄りまで、全ての世代がそれぞれ楽しめる整備<br>・公園利用者がわくわくする演出<br>・子供が自由に走りまわれる広場<br>・長期滞在を可能にする快適性の確保 |
| **●集客につながる特色ある魅力づくり** | ・広域からの来園目的となる魅力あるサービス提供<br>・ここでしか体験できない話題性の高いサービス提供<br>・散策路内の新たな魅力の付加 |
| **●安全・快適に過ごせる場づくり** | ・安全管理体制の構築<br>・公園内のハザードへの対応<br>・休日、祝日等の多客時への対応<br>・多客時の駐車スペース確保 |
| **●詳しい情報が入手可能な仕組みづくり** | ・知りたい情報がいつでも得られるシステムの確保<br>・ホームページの充実<br>・町内の他の観光拠点の情報発信<br>・SNS の活用（リアルタイムの情報を発信） |
| **●ソフト展開による魅力確保** | ・宇治田原町特産の「お茶」を活かしたプログラムの展開<br>・年間を通じた多彩なプログラムの提供<br>・季節等に呼応した限定プログラムの提供 |

### 【9】再整備に際しての留意点

- ○何度でも訪れたくなる魅力・仕組みづくりを考慮する
- ○（仮称）西ノ山集団茶園ふれあい交流施設、京都府等と進める「お茶の京都」及び民間等との連携
- ○宇治田原町の強みである「日本緑茶発祥の地」のイメージを大切にする
- ○効率化による管理費の軽減等の工夫を行う
- ○老朽設備の点検と適切な対応

## 2　利用ゾーニング案の設定

### 里山活動ゾーン 【集客につながる特色ある魅力づくり】

**【見る】【聞く】【触れる】**

**主対象：アクティブな大人と高齢者、子供**

**〈利用イメージ〉**

・里山で行われる様々な体験活動の実践のためのエリアで、日常街中では体験できない様々なプログラムに参加できる。

・森に囲まれて、思い思いにゆっくりと休憩できる。

### 森林浴ゾーン 【自然を満喫できる場づくり】

**【見る】【聞く】【匂う】【触れる】**

**主対象：森林浴やトレッキングに関心のある大人と高齢者**

**〈利用イメージ〉**

・森の香りに包まれながら全国森林浴 100 選に選ばれた散策道を歩きながら宇治田原の自然を体感し、学習できる。

・様々な仕掛けを楽しみながら、展望台を目指し散策できる。

・森の中でゆっくりと休憩できる。

・展望台からの素晴らしい眺めを楽しみ、町の特徴を知ることができる。

### オートキャンプ場ゾーン 【家族や仲間と楽しめる場づくり】

**【触れる】【味わう】**

**主対象：宿泊する家族、団体で BBQ する日帰り客**

**〈利用イメージ〉**

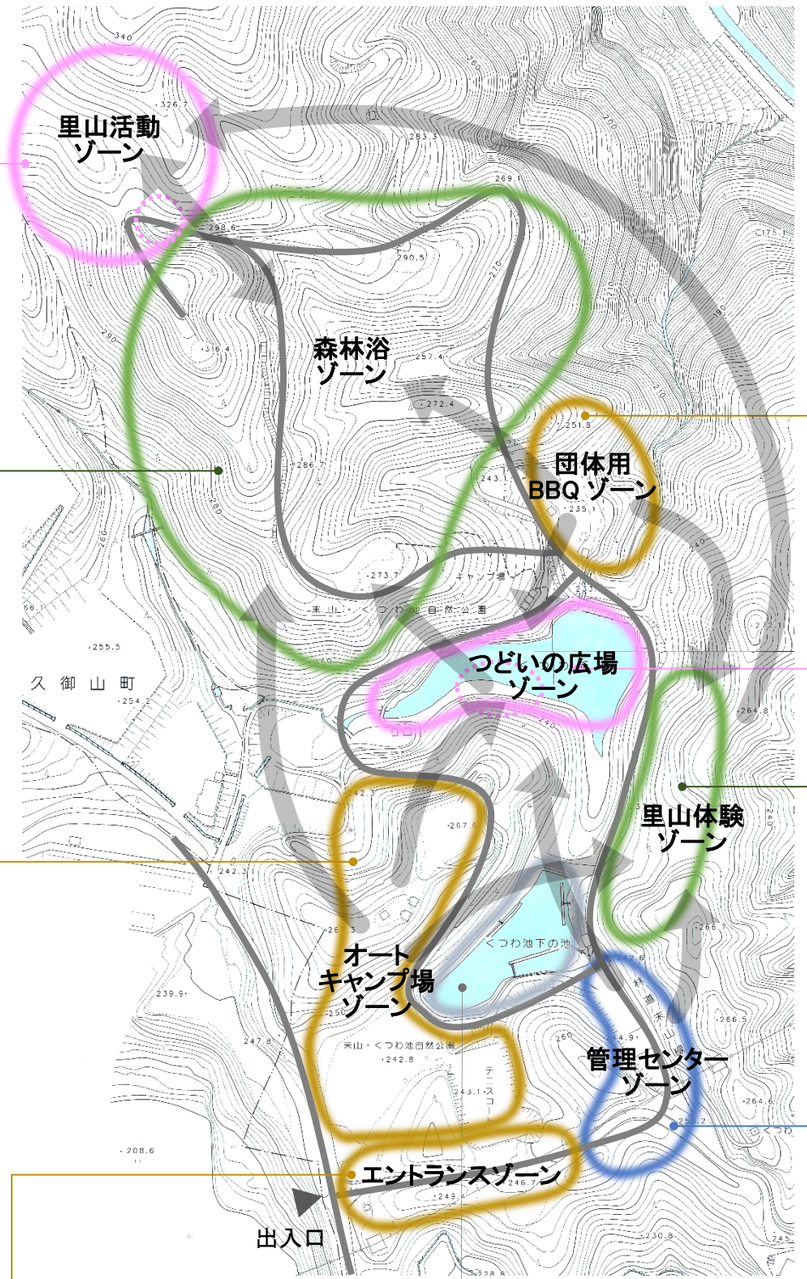
・ゆったりとくつろげる規模に区画割りしたオートキャンプ場で、快適に BBQ を楽しんだり、テントやバンガローで宿泊できる。

### エントランスゾーン 【家族や仲間と楽しめる場づくり】

**【見る】**

**〈利用イメージ〉**

・ウエルカムゲート、季節の花のおもてなしにより公園に到着したわくわく感を感じることができる。




### くつわ池下池（釣池）

**〈利用イメージ〉**

・現状は別途管理となっているが、将来的には、くつわ池自然公園の池としての活用を検討する。

### 団体用 BBQ ゾーン 【家族や仲間と楽しめる場づくり】

**【触れる】【味わう】**

**主対象：宿泊する家族、団体で BBQ する日帰り客**

**〈利用イメージ〉**

・多客時に不足するオートキャンプ場サイトを補完しながら、集団でにぎやかにバーベキューができる。

・緑に包まれながら大勢の仲間や家族とゆっくりと食事を楽しむことができる。

### つどいの広場ゾーン 【集客につながる特色ある魅力づくり】

**【見る】【聞く】【匂う】【触れる】【味わう】**

**主対象：ゆっくりと過ごしたい大人と高齢者、子供**

**〈利用イメージ〉**

・子供たちが広場を走りまわり、体を使っておもいっきり遊ぶことができる。

・親がお茶を飲みながら子供たちの遊ぶ姿を見守ることができる。

・ゆっくりと昼寝ができる。

・いろいろな体験イベントに参加できる。

### 里山体験ゾーン 【自然を満喫できる場づくり】

**【見る】【聞く】【匂う】【触れる】**

**主対象：アクティブな大人と高齢者、子供**

**〈利用イメージ〉**

・自然に触れながら里山の活動について様々な知識や技術を学習することができる。

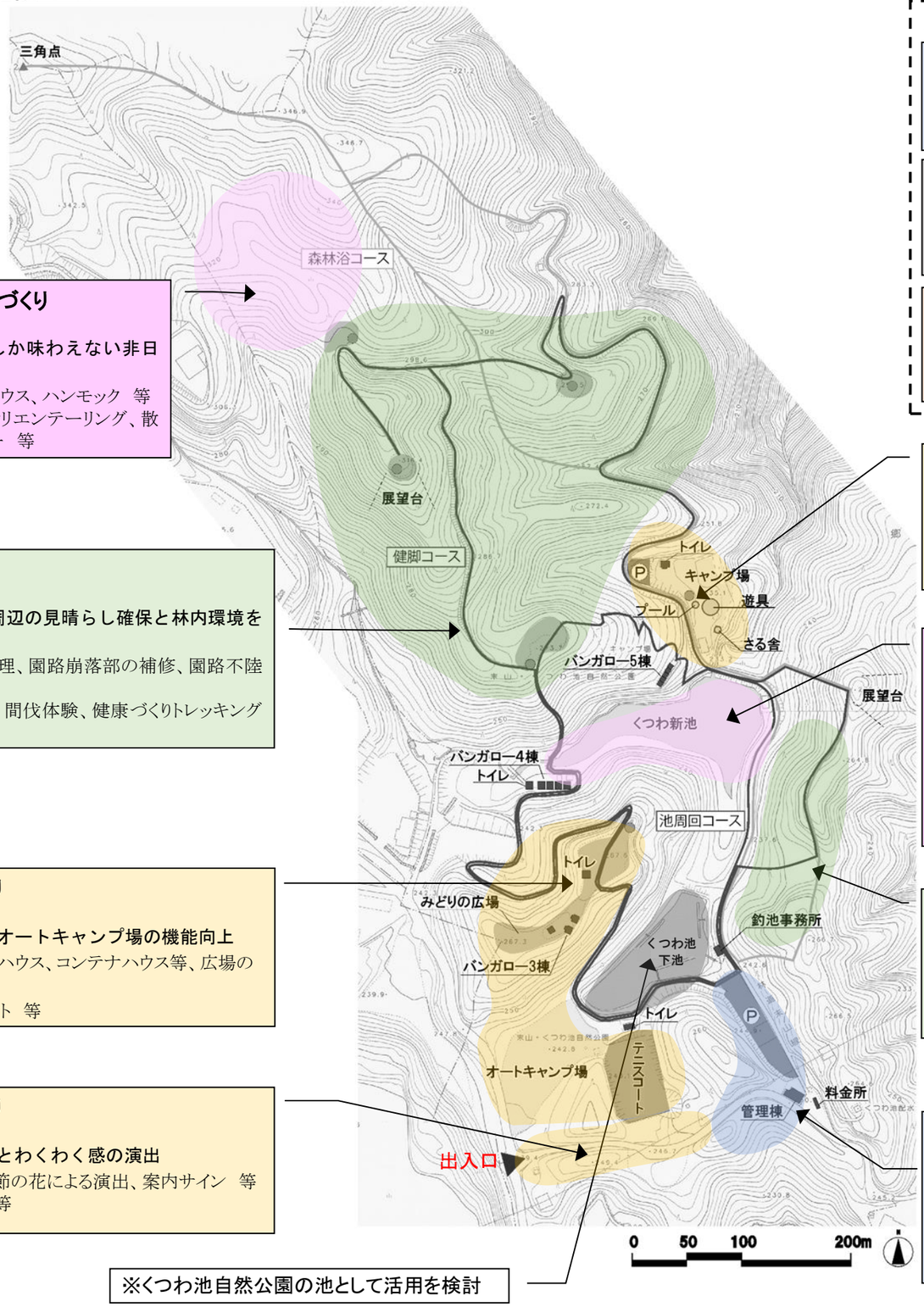
### 管理センターゾーン 【安全・快適に過ごせる場づくり】

**【見る】【聞く】**

**〈利用イメージ〉**

・公園の入口で施設案内や季節の見どころ情報を得ることができる。BBQ に必要な備品も借りることができる。

## 3　整備ゾーニング内の配置施設のイメージ




**●集客につながる特色ある魅力づくり**
【導入イメージ】
公園に来る主目的となるここでしか味わえない非日常的な施設やサービス
ハード導入例：アスレチック、ツリーハウス、ハンモック　等
ソフト導入例：探検ツアー、宝探しオリエンテーリング、散策路づくり体験メニュー　等

**●自然を満喫できる場づくり**
【導入イメージ】
既存樹林をできるだけ活用する。周辺の見晴らし確保と林内環境を改善
ハード導入例：繁茂した既存樹木整理、園路崩落部の補修、園路不陸整正　等
ソフト導入例：林内散策体験ツアー、間伐体験、健康づくりトレッキング教室、自然教室　等

**●家族や仲間と楽しめる場づくり**
【導入イメージ】
まとまった広場を活かした快適なオートキャンプ場の機能向上
ハード導入例：区画設定、トレーラーハウス、コンテナハウス等、広場の排水機能強化　等
ソフト導入例：広場内での植樹イベント　等

**●家族や仲間と楽しめる場づくり**
【導入イメージ】
公園の入口として、おもてなし感とわくわく感の演出
ハード導入例：ウエルカムゲート、季節の花による演出、案内サイン　等
ソフト導入例：季節限定のオブジェ　等

※くつわ池自然公園の池として活用を検討

**末山及びくつわ池自然公園全体での整備**

**●安全・快適に過ごせる場づくり**
来園者が、ガイドなしに独自に散策を楽しめるサイン・注意喚起板、施設多客時の駐車スペースの確保、トイレ等快適設備の確保

**●事前情報が入手可能な仕組みづくり**
公園の年間イベント情報に加え、季節毎の情報やリアルタイム情報が得られるシステムの構築

**●ソフト展開による魅力確保**
季節の花の見どころ創出、園路沿いへのアート作品の展示、園内での年間を通した多様なイベント開催

**●家族や仲間と楽しめる場づくり**
【導入イメージ】
林に囲まれた中で仲間たちとアウトドアを満喫できるエリア
ハード導入例：オートキャンプサイトの充実、集団での BBQ サイトの整備
ソフト導入例：季節限定のオブジェ　等

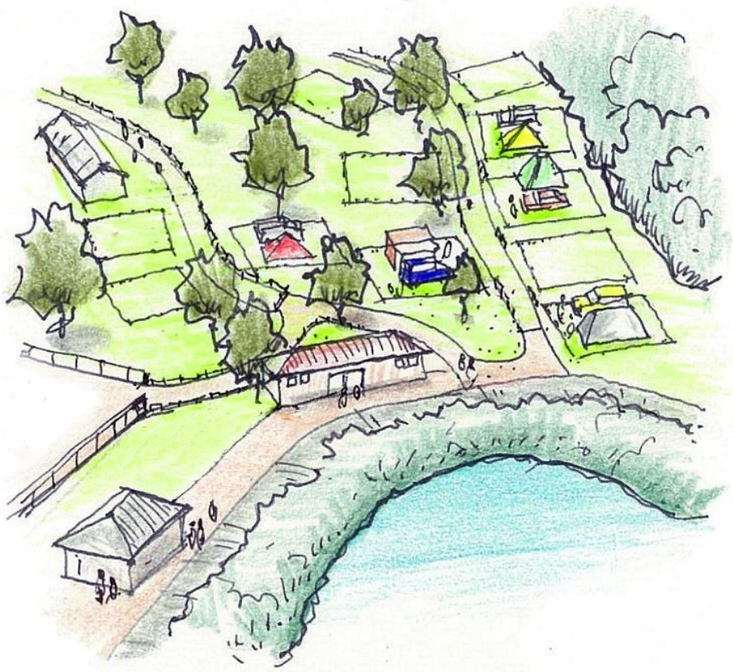
**●集客につながる特色ある魅力づくり**
【導入イメージ】
子供は遊びまわり、大人はそれを見守りながら宇治田原町のお茶や食事をゆったりと楽しみながら快適に過ごせるエリア
公園内を使った体験教室の中心地
ハード導入例：多目的芝生広場、体験教室、レストラン・喫茶、遊具、昼寝デッキ、観察池、駐車場、坂路造成　等
ソフト導入例：緑茶カフェ、野点体験イベント　動物ふれあいイベント等

**●自然を満喫できる場づくり**
【導入イメージ】
エントランス・駐車場に近いエリアを活用したガイダンス用地として活用
ハード導入例：散策路整備、サイン・注意喚起板整備　等
ソフト導入例：里山体験初心者講習会　等

**●安全・快適に過ごせる場づくり**
【導入イメージ】
適切に車の入出庫が管理される機能、歩行者が安全に移動できる駐車スペース
ハード導入例：入口動線改修、自動入退場システムの導入、夜間締め切りゲート設置　総合案内所　等
ソフト導入例：警備システム導入、公園内危険箇所案内チラシの更新　等

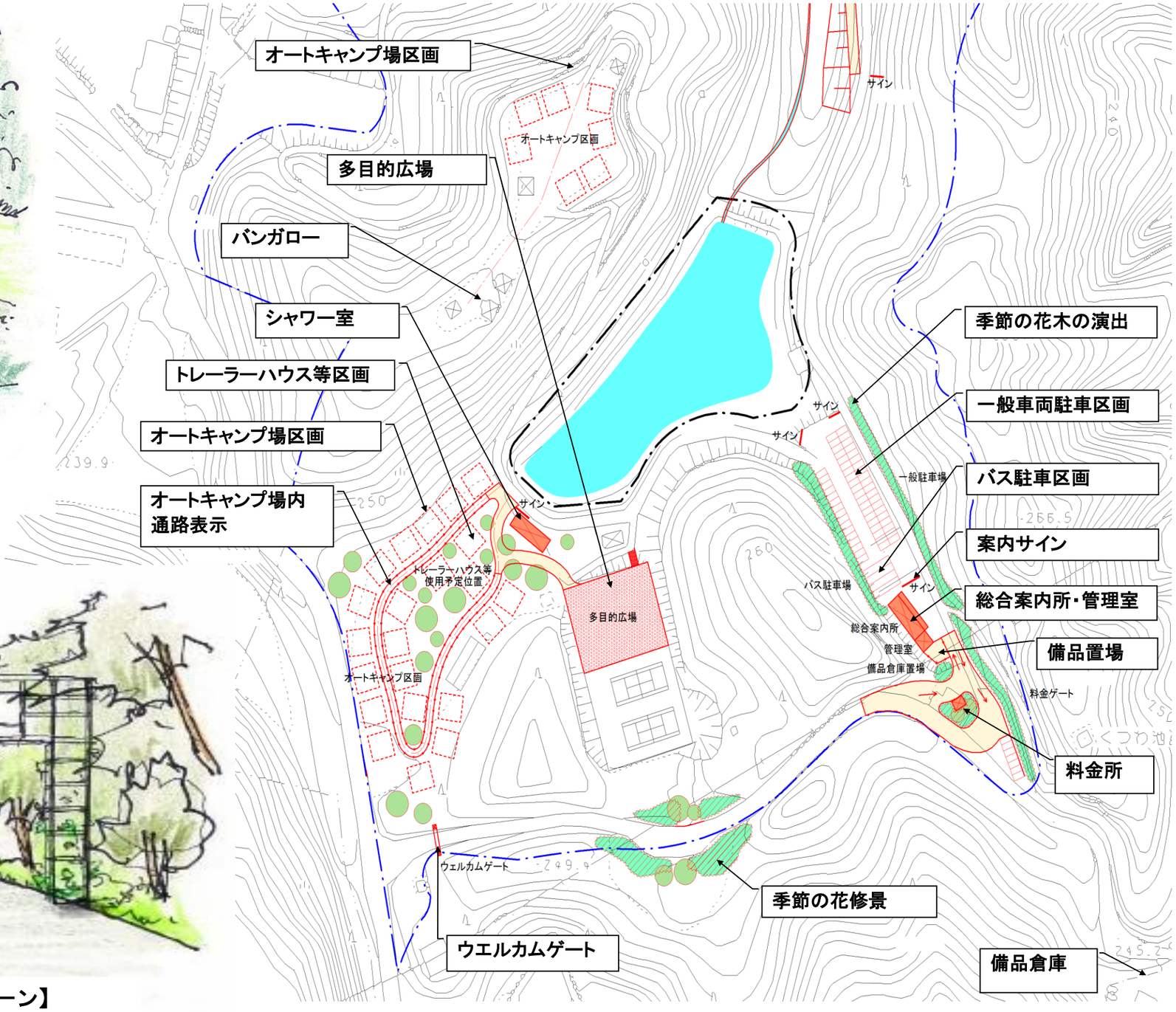
## 4　整備イメージ

① オートキャンプ場ゾーン　エントランスゾーン（イメージ）



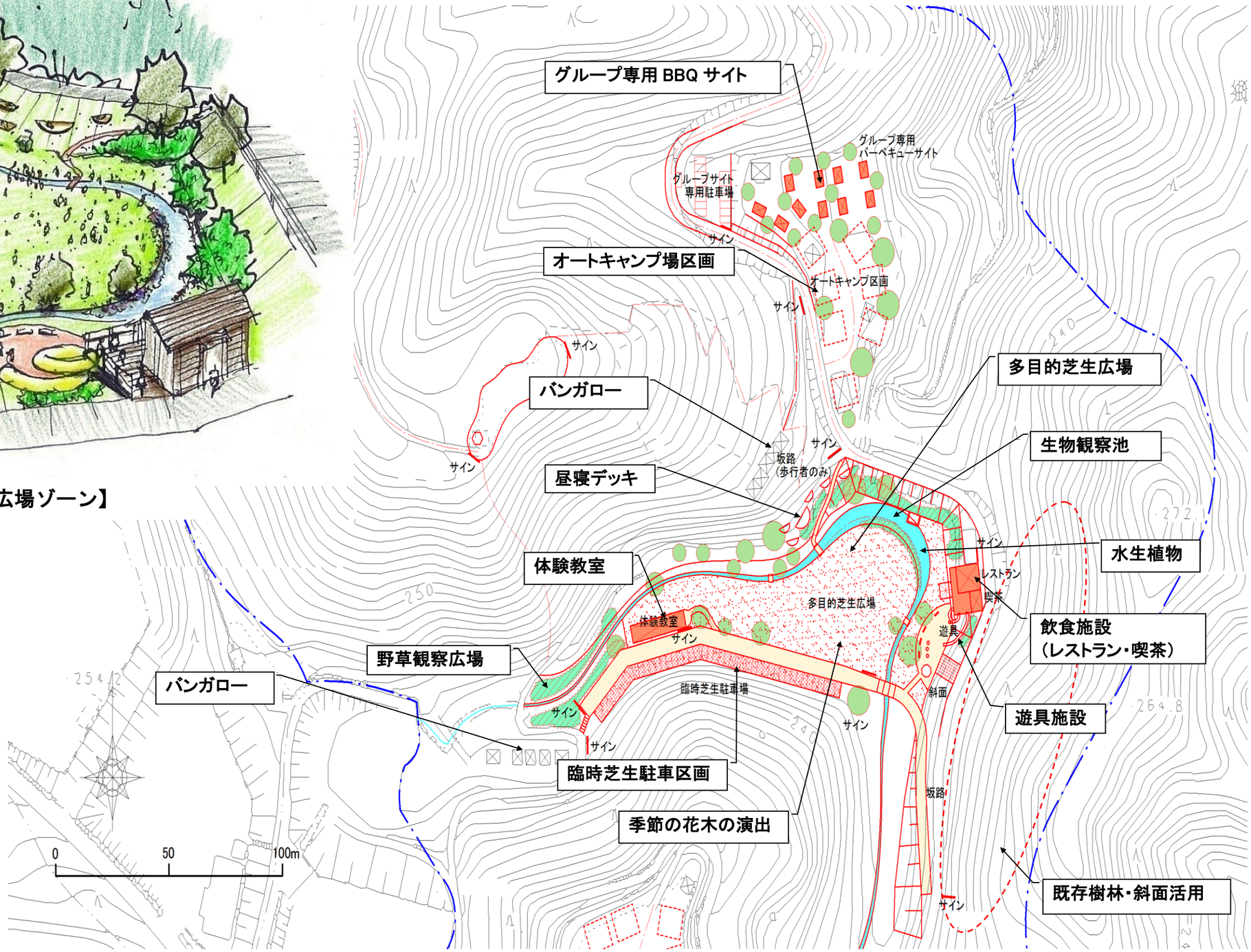
【オートキャンプゾーン】

【エントランスゾーン】



②つどいの広場ゾーン　里山体験ゾーン　団体用 BBQ ゾーン（イメージ）

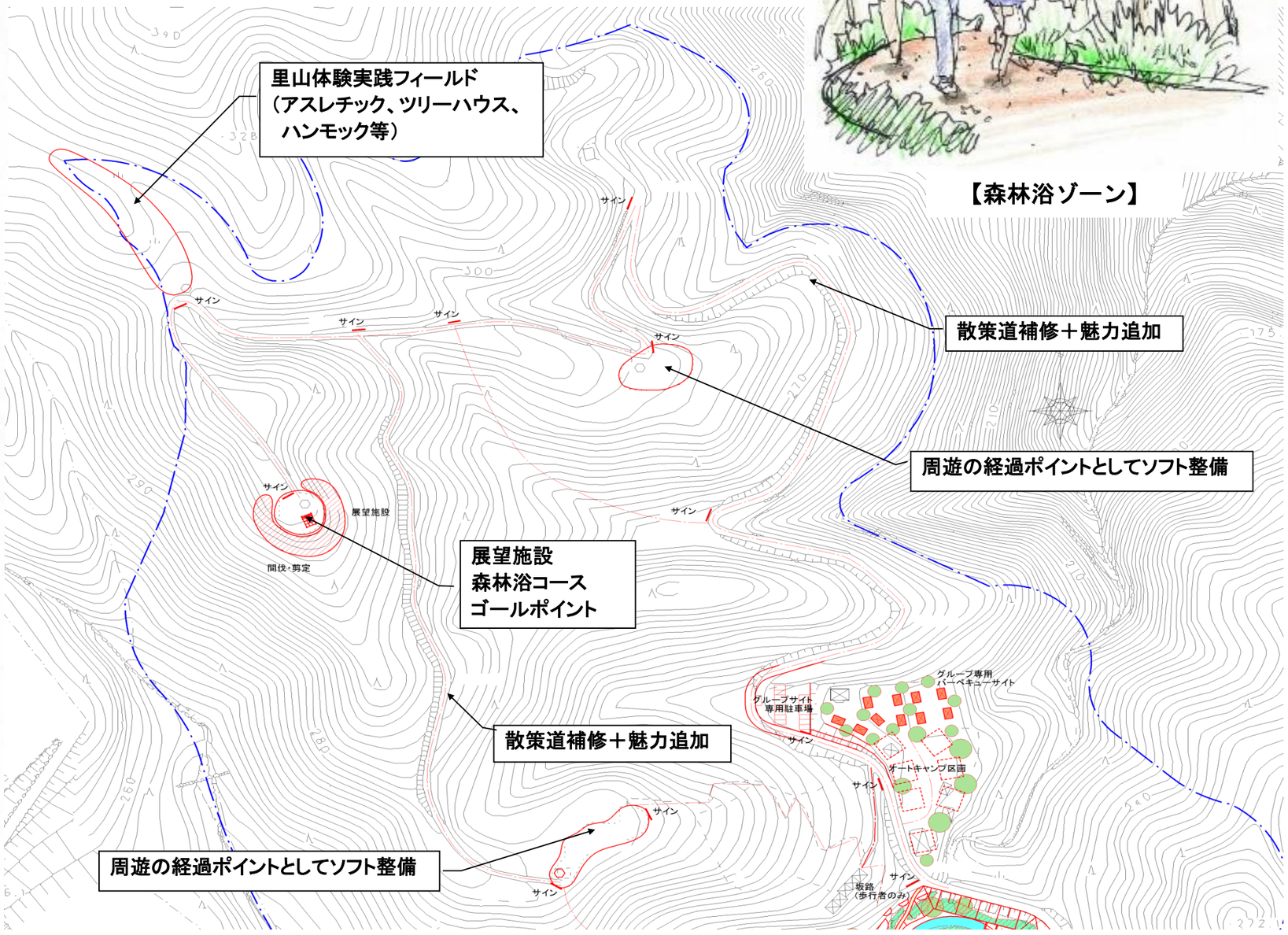
【つどいの広場ゾーン】



③森林浴ゾーン　里山活動ゾーン(イメージ)

【里山活動ゾーン】

【森林浴ゾーン】



## ５ その他の導入施設・サービスのイメージ

今後本公園に導入する施設や提供するサービスのイメージを以下に示す。

○季節やイベントごとに情報を提供する掲示板

○森林コース散策時に既存樹木の名前や特性を解説する樹名札

○森林コース手前に杖置場の用意

○公園内で観察できる野草等の植物の観察会

○公園内の池等で観察できる小動物の観察会

○公園内の間伐材を活用した様々な体験イベント

○動物にふれあうことのできる期間限定のイベント

○公園内で遊ぶ道具やアウトドアグッズの販売